

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 100 V , DC 140 V	_____	_____	
	電 流	5 A	適合ケーブル	_____	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	5 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的性能	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿抜力 30 N 以下(ロック機構を含む)	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	接触抵抗: 10 mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10～ 55～ 10 Hz/サイクル, 振幅 0.75mm, 5分/サイクルで 3軸方向 各10サイクル試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波3軸両方各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗: 10 MΩ以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい 腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだこてをこて先温度+380±10℃ で3 ⁺ ₀ 秒間ソルダポット部に当てる。	外観の変形及びコネクタなどに著しいガタ のないこと	○	—
	はんだ付け性	はんだこてをこて先温度+350±10℃ で2～3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ付け表面はピンホール、ぬれなし はんだはじき部分などの欠点のないこと	○	—
	耐水圧性	適合コネクタをかん合した状態で 水深1 mlに 0.5 時間放置する。 	コネクタ内部への浸水がないこと。	○	—
	耐気圧性	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部にエー 圧17.6kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の発生がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	1	DIS-C-00003060	HY. KISHI	HY. KOBAYASHI	20190328
備考 耐水圧性、耐気圧性は結線側を封上した状態で試験する。 試験規格の記載のない試験方法はIEC60512を適用している。(JIS C 5402)			承認	YH. YAMADA	20171211
			検 図	HY. KOBAYASHI	20171208
			担 当	HY. KISHI	20171208
			製 図	LEE CHANGHO	20171208
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-380610-00-00	
	製 品 規 格 表		製品名	HR30-6JB-3P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL130-2029-0-00	 1/1